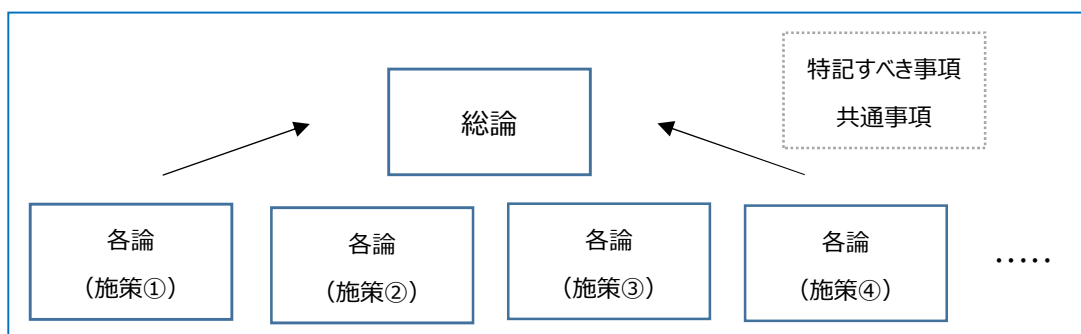


1. 意見書のまとめ方（案） 参考資料2参照

- ・ 総論（各施策に対する意見で特記すべき事項、共通事項等）
- ・ 各論（9本の施策に対する意見）



2. 本日の進め方

本日の会議は、施策ごとに以下の①～③の順に進めていきます。

- ①各委員からのご意見について、事務局から説明（説明事項がある場合のみ）
- ②各委員からの意見内容を確認
 - ⇒各論意見に記載する内容の確認
 - ⇒総論意見に記載する内容の確認
- ③委員会としての施策の評価の決定

3. 前回会議の質問事項等について

①KPI「養育支援事業のサポート率」について

赤ちゃんが生まれたご家庭に助産師や保健師が訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」において、家庭環境・養育環境等の理由により複数回の訪問・接触が必要と認められた世帯を対象者としています。

この世帯におけるサポートが方針どおりに実施できている率を「サポート率」としています。

②KPI「児童相談員の相談受付回数」について

前回会議で相談受付回数が増えた理由を「巡回相談の実施方法が変わったから」とご説明しましたが、実際は「巡回相談」で受けた相談（主に発達等に関連するもの）は加算していないことが判明しました。

児童相談員の相談は、分類上、児童虐待に関連する相談（育児不安、育児環境等）を累計しているものです。近年急増した背景には、コロナ禍で一時減ったものの、複数の要因が絡む継続相談が増えていることが要因と担当課は分析しています。

③「町民活動推進補助金の対象者」について

前回会議で町外居住者の活動は対象にならないとご説明しましたが、正確には「3人以上の者から構成される団体で、その構成員の3人以上の者が町民であること」が要綱で定められています。

④「基本目標ごとの数値目標」について

今回いただいた KPI に関するご意見の中に、すでに計画の基本目標に設定している評価指標のご提案がありました。

総合戦略では基本目標ごとに数値目標を設定することとなっていますが、本政策評価委員会では基本目標ではなく、基本目標に紐づけられた施策評価をお願いしているため、資料としてお出ししていませんでした。

しかし、数値目標も施策の進捗を判断する一つの指標になるため、今後は資料の中に入れ込んでいきたいと考えています。

以下、基本目標ごとの数値目標

基本目標 1	ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる				
数値目標	住み続けたいと思う町民の割合 (%)				
基準値 H30 年度	78.5%	目標値 R4 年度	80.0%	実績値 R4 年度	80.1%
基本目標 2	新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる				
数値目標	二宮町の社会移動数 (人)				
基準値 H30 年度	+77	目標値 R4 年度	+95	実績値 R4 年度	+43
基本目標 3	出産・子育てを支え、子育てを楽しめる環境をつくる				
数値目標	この地域で、今後も子育てをしていきたいと回答した保護者の割合 (%)				
基準値 H30 年度	95.5%	目標値 R4 年度	97.0%	実績値 R4 年度	96.4%
基本目標 4	地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる				
数値目標	町商工会の加入店数 (件)				
基準値 H30 年度	22	目標値 R4 年度	20	実績値 R4 年度	21